

特別寄稿



近畿OB会の歩み

8期 篠島益夫 徹底レポート

晩秋・多紀連山PW (15期・宇野 潔)

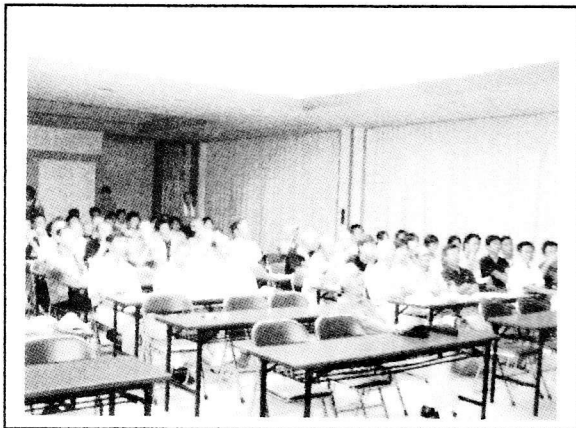
近畿OB会の歩み

報告者 8期 篠島益夫

16年1月より近畿でのOB交流の機会づくりが定例的に出来るようになってきましたが、その経緯と今までの活動状況をやまざと紙面を借りて紹介させていただきます、本拠地金沢以外にも各地で活躍のOBの皆さんがその地域で纏まって、支部活動的にKUWVを縁とするグループ活動が盛んになり、ネットを通じた情報交換でエリアを越えた参加も出来る、そのような交流がますます盛んになる事を祈りつつ。

45周年白峰総会と兵庫OB会の準備——15年9月13・14日

現役の支援のもと2日間にわたり白峰の白山まると体験村で開催されましたその折、兵庫から参加のメンバーがOB会の兵庫版の活動が出来ないものか、と言う軽い相談をしました、これが契機となり、その後、言い出し兵衛の8期篠島、11期加藤、15期宇野が取り敢えず世話役として、兵庫会の初会合に向けての準備をはじめました、名簿確認、運営方法、初会合など10月から12月にかけて3回の会合を持ちながら、12月中には兵庫県在住26名のOBの方へ趣意書、初会合を兼ねた案内を送付、返信、近況確認までを実施しました。



45周年記念総会
白峰・白山まると体験村

兵庫会の発会式——16年1月24日・快晴・企画世話役（篠島、加藤、宇野）

今後の方向性について提案・協議

- 1、5月には「ベルクハイムと高三郎」を企画する
- 2、組織は設けず、会費も都度コスト見合いとして、今回の世話役が当面は引き続き世話役をつとめる
- 3、「ベルクと高三郎」の案内にあわせて、今後のイベント情報提供希望者を確認し、その希望者を活動会員として今後のイベント案内を行う

- 4、世話役・会員が企画者となり、イベントを計画し、自ら案内、エントリーの募集を行う
- 5、兵庫会では活動人数に限られるので、大阪府、京都府、奈良県在住者も加えて情報希望者を募集して近畿会として活動する（その後、滋賀県の横山岳PWを企画する折に滋賀県在住OBにもPW参加と今後の情報希望者の確認をおこなっています）



六甲山上・ホテル・ド・麻耶

参加者—11名

8期 黒崎、篠島

11期 加藤・夫人、畔山・夫人

12期 野村、矢崎

14期 楠屋

15期 宇野、金井

内容

趣旨説明・今後の方向性

45周年記念VTR上映

記念ウオーク（山上一新神戸）

4月イベント「加西市・鎌倉山PW」—16年4月10日・快晴・企画担当 11期加藤

集合：9：10 JR加古川駅

参加者—13名

6期小川、8期黒崎、篠島・節子、

10期藤井、11期加藤・智美、

12期野村、赤地、14期楠屋、

15期宇野、高村、16期川端

コース：満開の山桜、みつばツツジ

に迎えられて河内地区をぐるりと囲

む修験道の道、一周以上420度

廻る6時間のコース、好天の暑さも

あり、想像以上のトレーニング

汗流し：加西市・根日女の湯



鎌倉山頂上

出発 10時30分、鎌倉山頂上 15時前

普光寺下山口 16時30分

根日女の湯解散 18時

5月イベント「花と残雪のベルクハイムと高三郎」

5月1日（晴）2日（快晴）3日（曇）・企画担当 15期宇野、舟田、在金沢OB

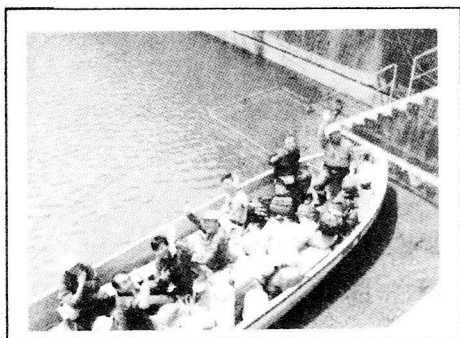
いよいよ期待のイベントであるが、2泊3日の事もあるのか、近畿会参加者は7

名と少ない、本部OB会としても合流型「春の小屋酒場」、「小屋作業」も兼ねてとして実施されましたが、在金沢OBの支援、協力あればこそ、近畿会としても素晴らしい形で実現出来ました

集合：金沢大学小立野キャンパス・5月1日 AM11:00

参加者：0期田村、4期佐藤、8期篠島・節子、11期加藤・智美、矢崎、森川、長岡・夫人、13期吉田、辰野、15期奥名、舟田、高村、坂尻、宇野、16期北川、20期久富 合計19名

犀川ダム出発（5月1日）



山下ボートで2往復
食料+小屋資材+人

ベルクハイム・金沢の宴（5月1日）



豪華かも肉じぶ煮までそろそろ金沢の味

全員集合（5月2日）



起床4:30、高三郎へ出発
5:30（出発前）

高三郎頂上（5月2日）



新道尾根（5月2日）



かたくり、いわうちわ、たむしば
うわずみ桜なども真つ盛り

5月3日はベルクハイムを後に花を楽しみながら、ダムサイトまで歩行、犀川ダムで解散式、懐かしさと感動に満ちた3日間でした
ベルクハイム、高三郎、仲間たちよ、また会う日まで

5月イベント「花を求めて・湖北横山岳PW」——5月22日・晴後雨・企画担当
8期 篠島益夫

集合：長浜駅 8：00、白谷登山口駐車場 9：00

参加：6期小川、8期伊豫、篠島・節子、10期藤井、伊予敦子

11期加藤智美、12期野村、15期高村、合計9名

出発 9：10 本命の白谷本流コースが林道工事の影響で急遽、避ける事に、
回り道の東尾根コースで登る事に、村人の軽四トラックに拾われたり、迂回コ
ース登山口を見落としなどのトラブルが続き、東尾根に取り付いたのは10時、
取り付きから標高700mくらいまでは道の整備も悪い上に急登の連続で疲れ
る、その上はブナ純林に変わるが花らしいものは早咲の「ぎんりょうそう」く
らい

東峰頂上・標高 1131m・到着 13:00

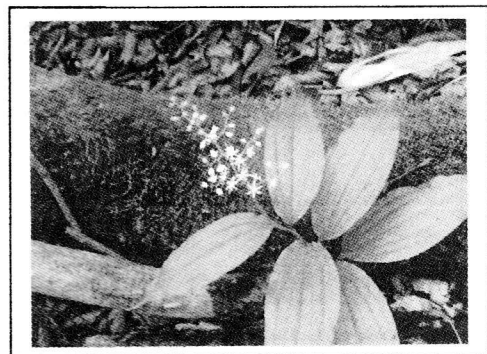


伊吹山、金糞山、冠山
能郷白山の眺望

主峰・標高 1132m 到着：14:05



東峰—主峰縦走路



ゆきざさ、ちごゆりは満開
さんようか、いわかがみ、いわなし
が残る

五銚子の滝



主峰から下山を始めた頃から雨模様に、主峰からの急降下はすごい、五銚子の滝
では雷雨にたたかれる、小ぶりになるのを待って進むが沢が増水して登山道があち
こち水没、そのうち水の濁りも落ち着いてきたので一安心、途中はヒメレンゲの
黄色い群落、たにうつぎのピンクの花などにであいながら、沢沿いの白い勺の花の
中を下山、主峰出発 14:20 で白谷駐車場到着 17:10 の下山もやや難コースであった

6月イベント「あじさい六甲PW」——6月27日・一時雨後晴・企画担当

15期 宇野潔

集合：9:30 北神急行谷上駅

参加者：6期小川、8期篠島・節子、10期藤井、11期加藤・智美、
12期赤地 14期赤地喜久子、15期金井、宇野、高村 合計11名

山田道・丸山谷橋上の参加者



天気は自信なさそうな気配であったが、この橋を超えたところから、ポツポツときた、あじさい見物には悪くないかも、土曜日の予定を天候の関係でこの日曜日に一日順延したので、赤地夫人も初参加、他にも土曜日を避けた開催希望が出ている

あじさいについて自然観察員の説明を聞きながら園内をまわり、六甲生まれの「しちだんか」に加えて品種や原産地までだいぶ知識が増えた、原種の山あじさい、浜あじさい、蝦夷あじさいから、うつぎ、手まりの類まで仲間は多いようだ

あじさい園・全員集合



シアトルの森・大休憩



赤地さんのチャイナ衣装持参で盛り上がる、普通は気はづかしいが遠慮なく着てみる、周りのわれわれのグループ以外の方が遠慮していなくなる始末、あずまやがKUWV専用になった

この後、六甲森林植物園からトエンテイクロス道に入り、布引貯水池、布引の滝を經由して新神戸駅へ下山、到着解散は17:30頃

7月イベント「兵庫の高峰・氷の山PW」——7月24日・晴一時雷雨・企画
担当・8期 篠島益夫

集合：播但連絡道和田山IC降り口

参加者：6期小川、8期篠島・節子、10期藤井、12期赤地、野村

15期宇野、高村、23期高橋 合計9名

コース：大屋町市街地 —— 横河溪谷 —— 大段ヶ平（ここまで車）

—— 大屋町避難小屋 —— 神大ヒュッテ —— 古生杉 ——

—— 古生沼 —— 頂上(往復とも同じ)

所要歩行時間：登り1時間45分 下り1時間15分

氷の山頂上・展望台



大屋町避難小屋



あじさい絵コンテスト表彰

帰路に立ち寄った不動滝



今回の山行きは下りてからが忙しく、赤地さんのベトナム仕入れの不動滝でのアオザイ試着、若杉高原温泉での汗流しと懇談など盛り沢山であった、このコースでの氷の山は体力的に楽であり、皆さん余裕があったのでは

西から急に雲行きが怪しくなったので、屋根付き、壁付きの展望台に陣取る、頂上の登山者は下りはじめた人が目立つが此方は夕立をやり過ごす積りで昼食、藤井さん特製のコーヒー、赤地さんの先月宿題の六甲あじさい絵コンテスト表彰などで過ごす、やがてすごい雷雨となる、やり過ぎて正解だった

若杉高原温泉・汗流し・懇談



9月イベント「秋刀魚パーティ・明石百草園」——9月25日・快晴・企画担当
11期 加藤忠好

集合：JR神戸線・大久保駅 11:00

参加者：5期金岩、6期小川、8期篠島・節子、10期藤井、11期加藤・智美、
長岡、12期野村、赤地、15期金井、宇野、間所、高村 合計14名

ところ：明石百草園（今月の企画者、8期加藤さんの大きな屋敷）

8月のイベント計画はなく、2ヶ月振りのイベントであり、参加者も多目の14名、折角の秋晴れであるが伝統の山登り、ウォーキングは無し、食事の秋を満喫した1日で、準備を兼ねて10時頃から集まりだし、加藤家を後にしたのは夜の8時を過ぎていた、会費で準備したメニューの他に、秋の味覚や高級和菓子、洋菓子、アルコール、遠くは会津の田村さんの送ってくれた酒まで昼から夜まで食べ続けても飲み続けてもまだ消化しきれないボリューム、焼き物に使った炭の量も半端では無かった、此れが出来るのは設備が整い、広くて付近に遠慮の要らない百草園ならではのイベントであった



秋の味覚、秋刀魚、マツタケ、栗
サツマイモ、とうきび、梨、柿など
誰も調整しないのに二重寄りする
事もなく、以心伝心かOB会のフ
ィーリングが合ってきたのか

台湾民謡の練習開始、常に飛び入り
企画の赤地さんのお陰でOB会は
常にアイスブレイク、初参加の5期
金岩さんもビックリでは



10月、11月、12月企画打合せ、企画担当
も世話役以外に広げ、小川、赤地企画も、
10月は雪彦山、11月多紀アルプス、
12月は生駒越と大阪日本橋での忘年会に決定

16年1月9月までのイベント8回の活動状況まとめ

- ・ 近畿在住OB（大阪、兵庫、京都、奈良、滋賀）の人数 79名
- ・ 近畿OB会での活動意向メンバー数 28名
（イベント案内対象者）
- ・ 9月までのイベント参加者数 20名
- ・ 9月までのイベント参加延人数 72名

活動意向メンバー28名を増やす為16期以降のメンバーへの参加促進や活動メンバーの中での参加0の8名の参加対策など、かなりの工夫が必要と見られます、尚この数字には近畿エリア外から、近畿のイベントに参加された人数及びその逆も除いています

報告終わり

平成16年9月26日

8期 篠島 益夫



近畿 KUWV-OB 会 11 月例会

多紀連山 PW(2004 年 11 月 27 日)

～皆な元気だ!? エネルギッシュだ!? パワフルだ!? ～



大たわ駐車場を出発



三嶽三角点付近



小金ヶ嶽へ登りなおし



大たわ 役の行者



小金ヶ嶽 北壁



登山口へ帰着
樹齢 600 年のサザンカの前で